

第14回

全固体電池学術共同研究拠点

全固体電池研究セミナー



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

リチウムイオン電池リサイクル 前処理の現状と課題

開催日

2025年

11月14日(金)

15:00~16:30

受付開始14:30~



講師 **所 千晴 先生**
(早稲田大学 教授)

電気自動車や定置型蓄電用途の拡大により、使用済みリチウムイオン電池（LiB）のリサイクル技術開発は急務となっている。近年では小型LiBの火災事故が相次いでおり、安全性とリサイクル効率の両立を図る確実なリサイクルプロセスとシステムの導入が強く求められている。本講演では、粉碎、分離、熱処理、電気パルス処理、湿式処理など多様な前処理技術の現状を整理し、それぞれの特性と適用上の課題を概説する。さらに、ダイレクトリサイクルを指向した非焙焼プロセスによる高度分離の取り組みや、本研究から派生した電気パルス法や易解体設計に関する展開など、再資源化効率を最大化するための最新の研究動向を紹介する。

主催：大阪公立大学全固体電池研究所

共催：粉体工学会電池製造プロセスに関するワークショップ

後援：CNコアリション推進室イノベーションWG

申込締切

2025年11月13日(木)

参加申込フォーム

<https://forms.gle/GXAMjhMERcCkKPU6>



参加無料

Zoomによる
ハイブリッド開催

Zoom

ミーティングID 963 0659 6084 パスワード 764788

お問い合わせ

大阪公立大学 全固体電池研究拠点
(学術共同研究拠点事務局)

Mail: gr-knky-assb@omu.ac.jp Tel:072-254-8327

会場 大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
A12棟

最寄り駅：南海高野線「白鷺駅」徒歩約7分
南海高野線「中百舌鳥駅」徒歩約13分 他

